【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第２区分
【発行日】令和7年1月24日(2025.1.24)

【国際公開番号】WO2023/228950
【出願番号】特願2024-523311(P2024-523311)
【国際特許分類】
Ｈ１０Ｆ 19/80(2025.01)
Ｈ０２Ｓ 30/00(2014.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｌ 31/04 ５６０
Ｈ０２Ｓ 30/00

【手続補正書】
【提出日】令和6年11月11日(2024.11.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
太陽電池モジュールであって、
第１面、および、前記第１面と逆側の第２面を有する第１保護層と、
前記第１保護層の前記第２面と対向した状態で位置する太陽電池部と、
前記太陽電池部と隣り合う状態で位置した１以上の支持部材と、
前記第１保護層の前記第２面に接し、かつ、前記太陽電池部を覆った状態で位置する充填材と
を備え、
前記支持部材は、前記第１保護層の前記第２面と対向した状態で位置する内側部分、および、前記内側部分から前記第１保護層の外側に延びた状態で位置する外側部分を含み、
前記充填材は、前記第１保護層の前記第２面と前記支持部材との間から、平面視において前記第１保護層の外側にはみ出した状態で位置する、太陽電池モジュール。
【請求項２】
請求項１に記載の太陽電池モジュールであって、
前記充填材に対して前記第１保護層と逆側において、前記充填材と接し、かつ、前記太陽電池部と対向した状態で位置する第２保護層をさらに備える、太陽電池モジュール。
【請求項３】
請求項２に記載の太陽電池モジュールであって、
前記第２保護層は、前記支持部材の前記内側部分とも対向した状態で位置し、
前記充填材は、前記第２保護層と前記支持部材との間から、平面視において前記第２保護層の外側にはみ出した状態で位置する、太陽電池モジュール。
【請求項４】
請求項２または請求項３に記載の太陽電池モジュールであって、
前記充填材の、前記第２保護層側かつ前記外側部分側の端縁は、前記第１保護層側かつ前記外側部分側の端縁に対して、前記太陽電池部側に位置している、太陽電池モジュール。
【請求項５】
請求項２または請求項３に記載の太陽電池モジュールであって、
前記第２保護層の前記支持部材側の端縁は、前記第１保護層の前記支持部材側の端縁に

対して、前記太陽電池部側に位置している、太陽電池モジュール。
【請求項６】
請求項２に記載の太陽電池モジュールであって、
前記第２保護層は、前記支持部材と対向する領域を避けた状態で位置している、太陽電池モジュール。
【請求項７】
請求項１から請求項３のいずれか一つに記載の太陽電池モジュールであって、
前記太陽電池部は、前記第１保護層の前記第２面に対向した状態で位置する複数の太陽電池素子を含み、
前記複数の太陽電池素子の配列数は偶数である、太陽電池モジュール。
【請求項８】
請求項１から請求項３のいずれか一つに記載の太陽電池モジュールであって、
前記支持部材は複数の支持部材であり、
前記第１保護層は矩形形状を有し、
前記複数の支持部材は前記第１保護層の１辺に沿って間隔を空けて並んだ状態で位置している、太陽電池モジュール。
【請求項９】
請求項１から請求項３のいずれか一つに記載の太陽電池モジュールであって、
前記第１保護層は矩形形状を有し、
前記支持部材は、前記第１保護層の１辺のみに位置している、太陽電池モジュール。
【請求項１０】
請求項１から請求項３のいずれか一つに記載の太陽電池モジュールであって、
強化繊維部材をさらに備え、
前記第１保護層は矩形形状を有し、
前記支持部材は、前記第１保護層の第１辺に位置し、
前記強化繊維部材は、前記支持部材が位置していない前記第１保護層の第２辺側において、前記充填材に覆われた状態で位置している、太陽電池モジュール。